

予算決算委員会第2回定例会（全体会） 会議録

日 時 令和2年6月17日（水曜日）

午前10時18分開会，午前10時55分閉会

場 所 第1委員会室

日 程

1 開 会

2 議長あいさつ

3 審査内容

議案第44号 令和2年度土浦市一般会計補正予算（第4回）

4 閉 会

出席委員（23名）

委員長 吉田 千鶴子

副委員長 海老原 一郎

委 員 久松 猛

委 員 内田 卓男

委 員 福田 一夫

委 員 柏村 忠志

委 員 寺内 充

委 員 吉田 博史

委 員 矢口 清

委 員 柳澤 明

委 員 篠塚 昌毅

委 員 小坂 博

委 員 鈴木 一彦

委 員 平石 勝司

委 員 下村 壽郎

委 員 今野 貴子

委 員 島岡 宏明

委 員 塚原 圭二

委 員 勝田 達也

委 員 矢口 勝雄

委 員 目黒 英一

委 員 奥谷 崇

委 員 田子 優奈

欠席委員（１名）

委 員 柴原 伊一郎

説明のため出席した者（０名）

事務局職員出席

局 長	小松澤	文 雄
次 長	天 貝	健 一
係 長	小 野	聡
主 査	寺 嶋	克 己
主 任	松 本	裕 司

傍聴者（０名）

○吉田（千）委員長 只今から、第2回予算決算委員会を開催いたします。審査の流れですが、歳入についての審議結果報告は私からさせていただきます、続いて歳出についての審議結果を各分科会委員長から報告をしていただきます。報告内容として、もっと付け加えた方がよい所、あるいは削除した方がよい所があればご指摘をいただき、報告書をまとめてまいりたいと存じます。その後、採決したいと存じますので、よろしくお願いいたします。それでは、協議事項の審査に入ります。議案第44号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第4回）の歳入の審査結果を報告いたします。

○吉田（千）委員長 御報告申し上げます。議案第44号の内、付託されました歳入の審査において、議論された内容及び意見等を申しあげます。新型コロナウイルス感染症対策及び国・県支出金が確定したことなどにより、当初予算に見込めなかった事業費等、1億5,052万円を増額計上するものです。内容につきましては、第16款国庫支出金第1項国庫負担金につきましては、離職により住居を失った、もしくは失う恐れがある生活困窮者に家賃相当額を給付する住居確保給付金事業において、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け支給要件が拡大されたため、申請件数が急増したことから、増額計上するものです。第2項国庫補助金第1目総務費国庫補助金につきましては、マイナンバーカード関連事務に関して、本市が事務委任をしている地方公共団体情報システム機構より、今般交付金の請求額が提示されました。当初予算で見込んでいた金額に不足が生じたことから、不足分を増額計上するものです。次に、マイナンバーカードの利活用推進における消費活性化策としてキャッシュレス決済に利用可能なポイントの付与を本年9月から予定しておりますが、このポイント利用にはマイキーIDの設定が必要なことから、今後マイキーID設定希望者が増加することが予想されており、円滑な設定に向け、窓口で対応する職員の増員に必要な非常勤職員の報酬などを計上するものです。第2目民生費国庫補助金につきましては、単独での居住が困難な生活保護者に対して、日常生活上の支援を事業者に委託することが本年10月から可能となったことにより、既存の生活保護システムに委託事務費を計算する機能等を追加するものであり、増額計上するものです。第16款国庫支出金第4項国庫交付金第2目民生費国庫交付金につきましては、土浦第二幼稚園跡地に整備を進めております認定こども園に対する国庫交付金の基準額が増額になったことから、増額計上するものです。第5目商工費国庫交付金につきましては、中心市街地に開業を希望する事業者に対し、改装費もしくは家賃の一部を補助する中心市街地開業支援事業において、家賃補助は12カ月分補助することからその継続費分で当初予算のほとんどを占めてしまい新規開業者への補助金の不足が見込まれるため、増額計上するものです。第17款県支出金第2項県補助金第2目民生費県補助金第4節老人福祉費補助金につきましては、高齢者が在宅での生活が継続できるように通所・訪問・宿泊を一体的に提供する小規模多機能型居宅介護事業所の整備費及び開設準備に係る経費に対する補助金を計上するものです。第5節児童福祉費補助金につきましては、認定こども園の整備に対する国の交付金のうち、学校教育機能分であります認定こども園施設整備交付金は県を通じて交付されることから県補助金を増額計上するものです。第21款繰越金でございます。今回の一般会計補正予算につい

て、歳出が歳入を上回ったことによりまして、一般財源の不足分に繰越金を充当するものです。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 それでは、次に、総務市民分科会より、ご報告願います。

○島岡総務市民委員長 御報告申し上げます。議案第44号の内、付託されました総務市民委員会所管分の審査において、議論された内容及び意見等を申しあげます。まず、第2款総務費について申し上げます。第1項総務管理費、第9目企画費、第18節負担金補助金及び交付金について、買物難民支援事業費補助金は、スーパーマーケットにおけるいわゆる「三密」状態を避ける状態を構築することを目的とし、かつ、買物不便地域に居住している高齢者や子育て世帯の買物需要に対し、継続して支援をすることができ的事业者に対して補助を実施するとのことでした。また、地場産品販売促進事業補助金は、インターネット販売を促進し、かつ、土浦の名産品のPRに資するため、「いばらき県産品お取り寄せサイト」に参画していただける事業者に係る配送料を補助することでした。第10目事務管理費について、新型コロナウイルス感染拡大に伴う特別定額給付金の申請にマイナンバーカードを活用することができるため、マイナンバーカードを取得する希望者が増加することが予想されることから、新たに会計年度任用職員を雇用して対応するとのことでした。第3項戸籍住民基本台帳費、第1目戸籍住民基本台帳費、第18節負担金補助金及び交付金について、個人番号カードの発行などの事務を地方公共団体情報システム機構に委任する経費ですが、個人番号カード関連事務の委任等に係る請求額が、当初予算額を上回ったため、不足額について増額補正をするとのことでした。全ての審査が終了したことから、分科会に付託された議案第44号の原案に対して、反対する意見を確認したところ、反対する意見はございませんでした。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 次に、文教厚生分科会より、ご報告願います。

○福田文教厚生委員長 御報告申し上げます。本定例会において、当文教厚生分科会に付託されました、議案1件につきましては、去る6月11日に委員会を開催し、執行部から詳細なる説明を求め、慎重に審査いたしました。以下、その審査の経過と結果について申し上げます。議案第44号 令和2年度土浦市一般会計補正予算（第4回）～第1表歳出中第3款（民生費）3款民生費は、介護施設の1つである小規模多機能型居宅介護事業所1施設の整備に伴う事業補助金及び老人福祉施設開設準備経費助成事業費補助金のほか、新型コロナウイルス感染症対策として、市内の公立小中学校等へ通う児童生徒の給食費2カ月分を無料化したことと合わせ、就学前の児童に対して、給食費相当の食費支援として1人当たり1万円を支給する臨時給付金の計上、及び、支給要件が緩和され、申請件数が増加している住居確保給付金等の増であり、原案どおり可決すべきものと決しました。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 次に、産業建設分科会より、ご報告願います。

○勝田産業建設委員長 御報告申し上げます。議案第44号の内、付託されました産業建設分科会所管分の審査において、議論された内容及び意見等を申しあげます。第6款商工費第1項商工費では、第3目商業近代化促進事業費において、本年度当初予算の編

成後に多くの申請があった土浦市中心市街地開業支援事業補助金の増であることを確認いたしました。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 各分科会委員長への質疑，又は，報告書に盛り込んだ方が良い事項，削除した方が良い事項がありましたら何でも結構ですのでご意見をお願いします。

（「なし」という声あり。）

○吉田（千）委員長 意見もないようなので，ここで採決をとります。議案第44号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第4回）は，原案どおり決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり。）

○吉田（千）委員長 ご異議なしと認めます。よって，議案第44号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第4回）は，全会一致にて原案どおり決しました。ここで委員長報告書をまとめてまいりますので暫時休憩とさせていただきます。

（午前10時31分 休憩）

（午前10時45分 再開）

○吉田（千）委員長 再開いたします。報告書がまとまりましたので，朗読させていただきます。

○吉田（千）委員長 令和2年第2回定例会において，当予算決算委員会に付託されました，議案第44号令和2年度土浦市一般会計補正予算（第4回）について，その審査の経過と結果についてご報告申し上げます。歳入については，全員で審査を行い，歳出については，分科会を設置し審査を行いました。まず，歳入について申し上げます。第16款国庫支出金，第1項国庫負担金につきましては，離職により住居を失った，もしくは，失う恐れがある生活困窮者に家賃相当額を給付する 住居確保給付金事業において，新型コロナウイルス感染症の拡大を受け支給要件が拡大されたため，申請件数が急増したことから，増額計上するものです。第2項国庫補助金，第1目総務費国庫補助金につきましては，マイナンバーカード関連事務に関して，本市が事務委任をしている地方公共団体情報システム機構より，今般，交付金の請求額が提示されました。当初予算で見込んでいた金額に不足が生じたことから，不足分を増額計上するものです。次に，マイナンバーカードの利活用推進における 消費活性化策としてキャッシュレス決済に利用可能なポイントの付与を本年9月から予定しておりますが，このポイント利用には マイキーID の設定が必要なことから，今後，マイキーID 設定希望者が増加することが予想されており，円滑な設定に向け，窓口で対応する職員の増員に必要な非常勤職員の報酬などを計上するものです。第2目民生費国庫補助金につきましては，単独での居住が困難な生活保護者に対して，日常生活上の支援を事業者に委託することが本年10月から可能となったことにより，既存の生活保護システムに委託事務費を計算する機能等を追加するものであり，増額計上するものです。第16款国庫支出金，第4項国庫交付金，第2目民生費国庫交付金につきましては，土浦第二幼稚園跡地に整備を進めております認定こども園に対する国庫交付金の基準額が増額になったことから，増額計上するものです。第5目商工費国庫交付金につきましては，中心市街地に開業を希望する

事業者に対し、改装費、もしくは、家賃の一部を補助する中心市街地開業支援事業において、家賃補助は12カ月分補助することからその継続費分で当初予算のほとんどを占めてしまい新規開業者への補助金の不足が見込まれるため、増額計上するものです。第17款県支出金、第2項県補助金、第2目民生費県補助金、第4節老人福祉費補助金につきましては、高齢者が在宅での生活が継続できるように通所・訪問・宿泊を一体的に提供する小規模多機能型居宅介護事業所の整備費、及び、開設準備に係る経費に対する補助金を計上するものです。第5節児童福祉費補助金につきましては、認定こども園の整備に対する国の交付金のうち、学校教育機能分であります認定こども園施設整備交付金は、県を通じて交付されることから県補助金を増額計上するものです。第21款繰越金でございます。今回の一般会計補正予算について、歳出が歳入を上回ったことによりまして、一般財源の不足分に繰越金を充当するものです。続いて、歳出について申し上げます。始めに、総務市民分科会の所管分について報告いたします。第2款総務費、第1項総務管理費、第9目企画費、第18節負担金補助金、及び、交付金について、買物難民支援事業費補助金は、スーパーマーケットにおけるいわゆる「三密」状態を避ける状態を構築することを目的とし、かつ、買物不便地域に居住している高齢者や子育て世帯の買物需要に対し、継続して支援をすることができる事業者に対して補助を実施するとのことでした。また、地場産品販売促進事業補助金は、インターネット販売を促進し、かつ、土浦の名産品のPRに資するため、「いばらき県産品お取り寄せサイト」に参画していただける事業者に係る配送料を補助するとのことでした。第10目事務管理費について、新型コロナウイルス感染拡大に伴う特別定額給付金の申請にマイナンバーカードを活用することができるため、マイナンバーカードを取得する希望者が増加することが予想されることから、新たに、会計年度任用職員を雇用して対応するとのことでした。第3項戸籍住民基本台帳費、第1目戸籍住民基本台帳費、第18節負担金補助金及び交付金について、個人番号カードの発行などの事務を地方公共団体情報システム機構に委任する経費ですが、個人番号カード関連事務の委任等に係る請求額が、当初予算額を上回ったため、不足額について増額補正をするとのことでした。次に、文教厚生分科会の所管分について報告いたします。3款民生費は、介護施設の1つである小規模多機能型居宅介護事業所1施設の整備に伴う事業補助金及び老人福祉施設開設準備経費助成事業費補助金のほか、新型コロナウイルス感染症対策として、市内の公立小中学校等へ通う児童生徒の給食費2カ月分を無料化したことと合わせ、就学前の児童に対して、給食費相当の食費支援として1人当たり1万円を支給する臨時給付金の計上及び支給要件が緩和され、申請件数が増加している住居確保給付金等の増額補正をするとのことでした。次に、産業建設分科会の所管分について報告いたします。第6款商工費、第1項商工費では、第3目商業近代化促進事業費において、本年度当初予算の編成後に多くの申請があった土浦市中心市街地開業支援事業補助金の増額補正をするとのことでした。以上のことから、採決の結果、全会一致で原案どおり可決すべきものと決しました。以上で報告を終わります。

○吉田（千）委員長 以上です。これでよろしいでしょうか。

（「異議なし」という声あり。）

○吉田（千）委員長 ありがとうございました。それでは明日このような形で報告させていただきます。以上で予算決算委員会を閉会いたします。お疲れさまでした。